

学校図書館は異空間 好奇心に応える営みの中で

京都女子大学附属小学校司書
坂下直子

京都女子大学附属小学校



1957年(昭和32年)
親鸞聖人の体せられた仏教精神を基盤にした
初等教育の研究実践と学生の教育実習の場と
しての設立された

私立小学校
全校児童 約487名 教職員 約32名

本校の教育目的のキーワード
「いのち・こころ・ことば」

本校の教育目標と教育方針

- いのちを大切に心した心の教育を重んじ、いじめのない学校をめざす。
- 「国語力は人間力」を合い言葉に、敬語、とりわけ丁寧語が使えることを大切にして行儀のよい学校作りをめざす。

親鸞聖人の体せられた仏教精神を建学の志として「心の教育」を実践。基盤にしたのは「生きとし生けるものの命に対する尊厳の心、生かされて生きることへの感謝の心をもち、心豊かな人間の育成」である。
 「**好奇心と意欲に溢れている学びの力**」を育て伸ばすことを大事にした学校に」が教育方針である。
 特に、豊かな心と確かな学力の育成、更に、将来に生きて働く力として「国語力は人間力」と捉え国語力の育成を重点に置いている。国語力は算数、理科などの全ての教科の基盤となるだけでなく、人間関係を豊かにし人生に潤いをもたらすものである。教育に不易と流行があるとなれば、国語力は不易の部分である。当然、日々の授業の充実が国語力育成の原点と捉えている。

学校図書館法と学習指導要領

「学校図書館が、学校教育において欠くことのできない基礎的な設備であることにかんがみ、その健全な発達を図り、もつて学校教育を充実する」

「図書、視覚聴覚教育の資料その他学校教育に必要な資料(以下「図書館資料」という。)を収集し、整理し、及び保存し、これを児童又は生徒及び教員の利用に供することによつて、学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教養を育成することを目的として設けられる学校の設備」

学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実すること。

学校図書館の3つの使命

ミッション

- 読書センターとしての機能
 - 学習センターとしての機能
 - 情報センターとしての機能
- 場所？

果たして、 それだけなのか？

「先生！カマキリが今、
タマゴをうんでいます」

2年生の教室から飼育ケースを図書館まで運んで来た児童

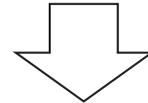
「だめだめ！そんなに
揺さぶったら、気が散
ります」

と、司書

「動かしても産卵する
と聞きました」

と、まわりの児童たち

本当でしょうか？



図鑑→伊丹市昆虫館カマキリご担当者

教室で飼っているアリの
飼育ケースに、女王アリ
をつかまえてきて仲間に
したいです。どうやったら
女王アリをつかまえられ
ますか？

秋見つけでひろってきたドングリに穴が
あいており、冬になって中から白いイモ
ムシが出てきました。その虫のことが知
りたいです。また、このドングリをこのま
まケースの中で冬越しさせるとなると、
中の虫はどうなるのですか。幼虫から
成虫になったときにえさが無かったらお
腹がすいてかわいそうです。ドングリの
そばにどんなえさをどのように用意して
おけばよいか知りたいです

お友達がクラスに持って来てくれた
アマガエルを忘れて下校してしま
いました。

今夜、食べるものが無く飢え死に
したらかわいそうです。このカエルに
今どんな餌をあげたらよいですか？

大勢でワイワイ型もあれば
ひとりこっそり型もある

今の私にぴったりな、
おもしろくて、ぐっとくる
本を紹介してください

胸がキュンとするような
お話をおしえてください

タヌキって、妖怪
なんですか？

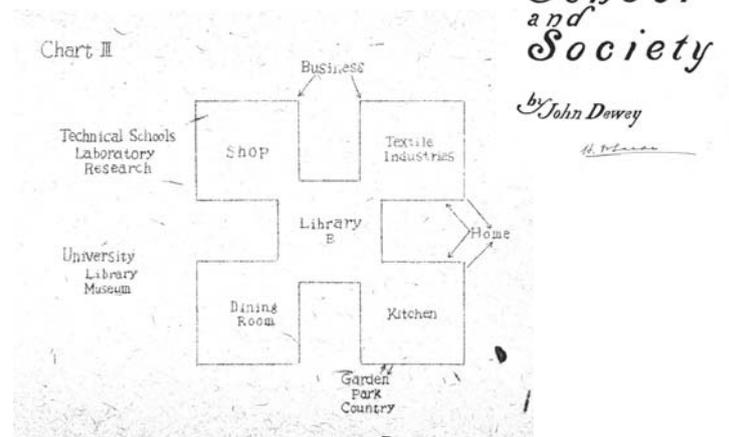
あほうどりは、なぜ
「あほうどり」という名
前なのですか？

「興味とは、主体が最も彼自身らしくなろうとする、つまり自己を形成しようとする要求であり、教育の任務はしたがって児童生徒の内面に潜む可能性としての興味を最も自然に展開させるために、児童の発達段階や性向に最も適した対象を提示すること」

「教師が児童生徒の興味を正しく観察し、適切な対象をこれに与えることによって、はじめて興味は自然の展開の道を見出し、自らの力で彼自身らしさを実現することができる」

J. デューイ

J.デューイ 『学校と社会』概念図
John Dewey, *The school and society*, Chicago, University of Chicago Press, 1899.



2008年夏、校舎2階の中央にお引っ越しした図書館

「いちばん大切なことは評価してはならない」

板倉聖宣

『教育が生まれ変わるために: 教えるに備えるものは何か』仮説社、1998.8、pp.90-94。

「学校の教育は形式的(フォーマル)で強制的(コンパルソリー)で、且つ時間に制限があるが、図書館の方は非形式的(インフォーマル)で自為的(ヴォランタリー)で、實際上時間の制限がない」

田中敬『図書館教育』日本図書館協会、1978年、p.58。

教室は常に一定の密度で権威と権力を避け難く抱え込んだ政治空間である

佐藤学「教室という政治空間 権力関係の編み直しへ」

『カリキュラムの批評-公共性の再構築へ-』世織書房、1996年、pp. 175-210。

学校(セカンドプレイス)の中にある

学校図書館 (サードプレイス)

このお部屋は、
どんなことをする
お部屋ですか？

クラスのおともだち以外の人が一杯…
入っているのかな？



© 2016 株式会社

ああ、いい匂い

今、5分休みですよ
来館できませんよ

はい、わかってます。
なんとなく来ただけ



どんな本
かな？
(1年女子)

喜んで
くれる
かな？
(6年男子)



あじさい読書週間(6年生)

[2016/06/13]

今日からあじさい読書週間が始まりました。この期間に多くの本を読んでもらいたいということで、小学校では様々な取り組みが行われています。まず、読書ボランティアの方々による読み語りやワークショップです。それ以外にも**図書室に来るとくじを引いて「あ」「じ」「さ」「い」のシールを集め、全て揃うとオリジナルのしおりが出来上がる**というものもあります。是非この期間に多くの本を読んでください。

ただいま！

学校図書館は異空間

利用者が図書館をつくり、図書館が利用者をつくる